

報道関係者各位

生誕 25 周年を迎えたビッグネームキャラクター

“パックマン” ギネスブック登録証授与式を実施



左より、岩谷徹氏、
David Hawksett 氏、
中村雅哉会長、
石村繁一社長

エンターテインメント企業の株式会社ナムコは、創立 50 周年記念日にあたる 2005 年 6 月 1 日（水）、“最も成功した業務用ゲーム機（Most successful coin operated game）”として、ギネス・ワールド・レコード社より認定を受けた“パックマン”のギネスブック登録証授与式を、横浜アリーナに全社員が一堂に会した「株式会社ナムコ創立 50 周年記念イベント」にて行いました。

「パックマン」は、業務用ビデオゲーム機として 1980 年から 1987 年の約 7 年間にわたって、293,822 台が販売（ロイヤリティー含む）され、この驚異的な販売台数が、業務用ゲーム機分野で世界一であると正式に認められ 2005 年秋発売の「ギネス・ワールド・レコーズ（Guinness World Records）2006 年度版」から掲載されます。

これを受け今回の授与式はナムコ役員と社員 2,350 人が参加する中で催され、英国ギネス本部より来日されたギネス社プレゼンター David Hawksett 氏から、“パックマン”のギネスブック登録証が会長の中村雅哉（ファーザー オブ パックマン）と、ゲーム開発に携わった社長の石村繁一（ハードウェアを担当）岩谷 徹（企画を担当）に手渡されました。

パックマンは 1980 年 5 月のロケーションテスト（店舗における発売前のテスト設置）を経て、同年 7 月に正式に発売し、大人気を博した業務用ビデオゲームです。

1980 年 10 月には海を渡り、米国に進出。その人気は日本国内をはるかに上回り、ゲームの枠を超え、アニメ化、CD 化、キャラクターグッズといった 400 種類以上ものライセンス商品が発売されるなど、エポックメイキングな作品として扱われました。その後もワールドワイドで様々な形でシリーズ化され、業務用ゲームのほかにも家庭用ゲーム機や携帯電話用ゲームなどにも移植。その人気は、「パックマン」生誕から 25 年経った今でも続いています。

🟡 主なピックアップ

1980 年 7 月 業務用「パックマン」発売

1980 年 10 月 業務用「パックマン」米国で発売

1984 年 11 月 ファミリーコンピュータ用「パックマン」発売

🟡 パックマン関連製品データ(キャラクター使用のみ含む)

業務用ゲーム 15 タイトル販売(日本・米国・欧州ほか)

家庭用ゲーム 50 タイトル以上販売(日本・米国・欧州ほか)

携帯電話向けゲーム 10 タイトル配信(26 カ国に配信)

2005 年 6 月現在

以上